

大阪万博に帯と花のアート すずきしほり 北海道を代表し出展 「饗宴 匠が演じる日本美の世界」

～伝統が挑む、日本美の世界～

北海道札幌市を拠点に活動するアーティスト・すずきしほりが、大阪万博への出展者として選ばれました。北海道からは2者、札幌ではすずきしほりのみの出店となります。作品は「帯アート」。再生帯とアーティフィシャルフラワーを融合したものです。日本の伝統美と未来への持続可能性（SDGs）をテーマに、地域に根差した新たな表現の形を提示します。本展は、読売新聞社主催、三菱UFJフィナンシャル・グループ協賛のもと開催。「未来可能性」と「地域性」をテーマに、伝統技術と現代の完成を融合させた、新たな日本の美を世界へ発信する特別展示企画です。

【Web ページ】 <https://www.yomiuri.co.jp/adv/edomu/event/takumi01/>

展示概要

- ◆ 展示タイトル：饗宴 匠が演じる日本美の世界
- ◆ 作品タイトル：帯アート（全4作品）
- ◆ アーティスト名：すずきしほり
- ◆ 展示期間：2025 年 5 月 27 日（火）～6 月 1 日（日）
- ◆ 会場：大阪・関西万博内ギャラリーEAST「ポップアップステージ南」

アーティストと作品について

すずきしほりは、日本伝統の帯を再構築し、アーティフィシャルフラワーや和紙などと融合させた立体工芸アート《帯アート》を創出。空間に浮かび上がるような作品群は、装いの文化であった帯に新たな命を吹き込み、現代アートとして昇華させています。

《帯アート》は、役目を終えた帯を再生利用しており、「つくる責任・つかう責任」の理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）への貢献も意識した創作活動です。

その表現は国際的にも高く評価され、ユネスコ本部（パリ）で開催された「国際平和美術展」など、国内外のアート展へ出展、注目を集めています。また、2020 年より英国王立美術家協会名誉会員として認定され、札幌市内にアトリエを持ち、「花のある暮らし」を提案し、15 年前よりフラワー教室の運営も行っています。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

サロンドフルールしほり：011-522-7213 MAIL：shihoripre@gmail.com

出展代表作品紹介

代表作品

【雅】～みやび～

MINERVA2022 出展作品。深い黒の帯地が放つ静寂のなかに、鮮やかなアーティフィシャルフラワーが華やぎを添える本作は、日本の「雅（みやび）」の精神を立体的に表現した作品です。控えめな中に潜む豊かさ、繊細な中に宿る強さ。その対比が調和するよう、伝統的な和紙やタッセルをあしらひ、古典美と現代的感性を織り交ぜました。見る角度によって異なる表情を見せる構成は、移ろいゆく美の瞬間を捉えた“和の舞台”そのものです



※他の出展3作品は別紙参照。

作家メッセージ

「帯には、その人の生きた時間や想いが織り込まれています。その記憶をアートとして再構築することで、日本文化の“美しさ”と“儚さ”、そして“強さ”を未来へ伝えていきたいと考えています。」 —すずきしほり

本件に関するお問い合わせ

すずきしほり出展事務所

サロンドフルールしほり

住所：札幌市中央区南2条東丁目1-12 フラータ札幌3階

TEL:011-522-7213

Email info@salondfleur-shihori.jp

Web <https://salondfleur-shihori.jp>

Instagram https://www.instagram.com/shihori_pre/?hl=ja

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

サロンドフルールしほり：011-522-7213 MAIL：shihoripre@gmail.com

出展作品（他 3 点）

■和美人（わびじん）

2021 年、MINERVA2021 出展作品。古典的な文様を湛えたヴィンテージ帯に、繊細な花々の彩りを添えて、日本女性の持つしなやかさと芯のある美しさを表現した作品。流れるような構成と、可憐なアーティフィシャルフラワーが若々しさを感じさせ、時代を越えて受け継がれてきた美意識が現代の息吹と重なり合います。凛とした気品のなかに、優しさと柔らかさを宿す、まさに“和”の精神を体現する美の形を表現しました。



■雪花（せっか）

フランス・ロワールで開催された「ダヴィンチとの共鳴」出展作品。澄んだ空気の中、空から舞い降りる雪が白い大地を包み込む、北海道の冬の情景を、白を基調とした帯で静謐に描き出した作品。繊細なアーティフィシャルフラワーは、凛とした空気の中で咲く幻想の花を思わせ、月明かりに照らされて輝く雪の一粒一粒を想起させます。時間が止まったかのような静けさと、自然が織りなす無垢の美を帯に託し、冬の儚くも尊い瞬間を表現しました。



■森羅万象（しんらばんしょう）

ユネスコパリ本部で開催された、第 22 回国際平和美術展出展作品。宇宙に広がるあらゆる存在と自然の摂理を、日本の伝統美である帯に重ね合わせた作品。金や深紺を基調とした帯地には、天と地、四季、風や水、命の循環を象徴するモチーフが織り込まれ、そこに咲く花々が、瞬間の美と永遠の営みを静かに語ります。再生帯の使用により、万物の連なりと「継ぐ」文化の尊さを表現し、SDGs の理念とも調和する作品です。



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

サロンドフルールしほり : 011-522-7213 MAIL : shihoripre@gmail.com

地域に根差した「匠」の「技」や「感性」との出会い。

大阪・関西万博



匠が演じる日本美の世界

powered by MUFG 工芸プロジェクト

「大阪・関西万博」に、全国各地・地域に根差した
伝統の技を継承する職人、工芸家、クリエイターたちの作品が集結！
ぜひご覧ください。

【期間】

2025年

5月27日(火)
~6月1日(日)

【主催】読売新聞社
【協賛】三菱UFJフィナンシャル・グループ

【会場】

ギャラリーEAST、
ポップアップ
ステージ南
(大阪・関西万博会場内)



地域に根差した「匠」の「技」や「感性」との出会い。

未来
可能性

伝統を大切にしながらも、
次世代に向けたチャレンジに光を

地域性

地域に根差した
伝統の技を



伝統文化

©Expo 2025

提供：2025 年日本国際博覧会協会



©Expo 2025

提供：2025 年日本国際博覧会協会

【大阪・関西万博】



匠が演じる日本美の世界

powered by MUFG工芸プロジェクト

「大阪・関西万博」に、全国各地、地域に根差した伝統の技を継承する「匠」一職人、工芸家、クリエイターたちの作品が集まります。匠が演じるモノ・コトづくりへの挑戦を、ぜひ国際博覧会という舞台でご覧ください。

【期間】2025年

5月27日(火)－6月1日(日)

10:00 - 19:00 (最終日は16:00まで)

【場所】大阪・関西万博会場内

ギャラリー EAST (「匠」展示)

ポップアップステージ南 (「匠」ステージ)

匠ステージ も開催！

高崎ダルマ実演パフォーマンスや工芸とコラボしたファッションショー、日本髪かつら体験など、多様なステージイベント、ワークショップを開催します。

【主催】読売新聞社

【協賛】三菱 UFJ フィナンシャル・グループ



▶ 詳細なイベントの概要、出展作品、ステージプログラムなどはホームページをご覧ください。



<https://yab.yomiuri.co.jp/idomu/event/takumi01>



磨く先に、時代を超えた 輝きを。

KOGEI ARTISTS LEAGUE

MUFG工芸プロジェクト



株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループは、2023年に工芸の伝統と革新を支援する「MUFG工芸プロジェクト」を開始し、現在新たな取り組みとして「KOGEI ARTISTS LEAGUE」を開催しています。若手作家に対し展示・販売の機会をつくるとともに、選考の過程で、活躍している先輩方がサポーターとなって交流や学びの機会をつくり、良い刺激となることを期待するものです。

今回の大阪・関西万博では、「饗宴!匠が演じる日本美の世界」に協賛し、同イベント内で「KOGEI ARTISTS LEAGUE」に関する展示を実施いたします。

【催事期間】2025年5月27日(火)～6月1日(日)

また、8月にはファイナリストとサポーターによる展示販売会を実施いたします。

【会期】2025年8月20日(水)～25日(月)

【場所】日本橋三越本店6階 美術特選画廊



HP



公式Instagram